

二酸化炭素削減効果シミュレーション・ツールについて

(CO2-Reduction Effect Simulation Tool: 略称CREST) (H26.6 国土交通省 都市局 都市画課)



背景・目的

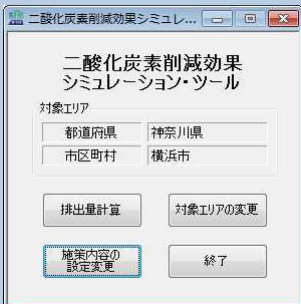
都市構造・交通施策の実施による低炭素化の効果を簡便に評価するツールを開発することで、地方自治体の負担を軽減し、「低炭素まちづくり計画」の作成を支援する。

✓ 「都市の低炭素化の促進に関する法律」の施行(H24.12.4)に合わせ、市町村による「低炭素まちづくり計画」の作成とその施策実施による低炭素化効果の推計とを実務的にサポート

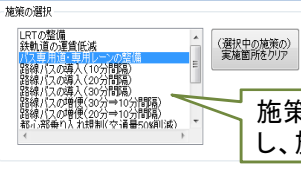
ツールの概要

「低炭素まちづくり計画作成マニュアル」等に記載された「道路交通センサスOD調査データを用いた算定手法」をツール化

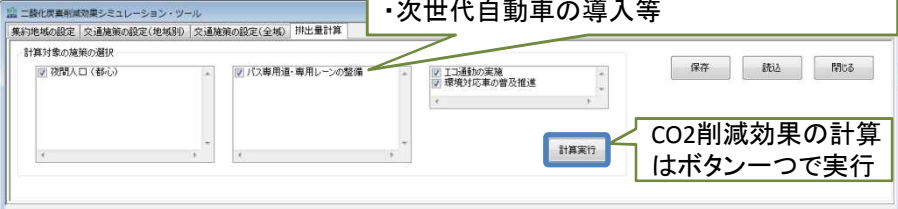
● ツールのフェイス画面



● 評価可能な施策の選択



● 計算実行画面



評価可能な施策

- ・集約地域の設定(夜間・昼間人口の集積)
- ・LRT整備、鉄軌道の運賃低減
- ・バス専用道・レーンの整備
- ・路線バスの導入・増便、都心部乗入規制
- ・循環バスの導入、エコ通勤
- ・次世代自動車の導入等

CO2削減効果の計算はボタン一つで実行

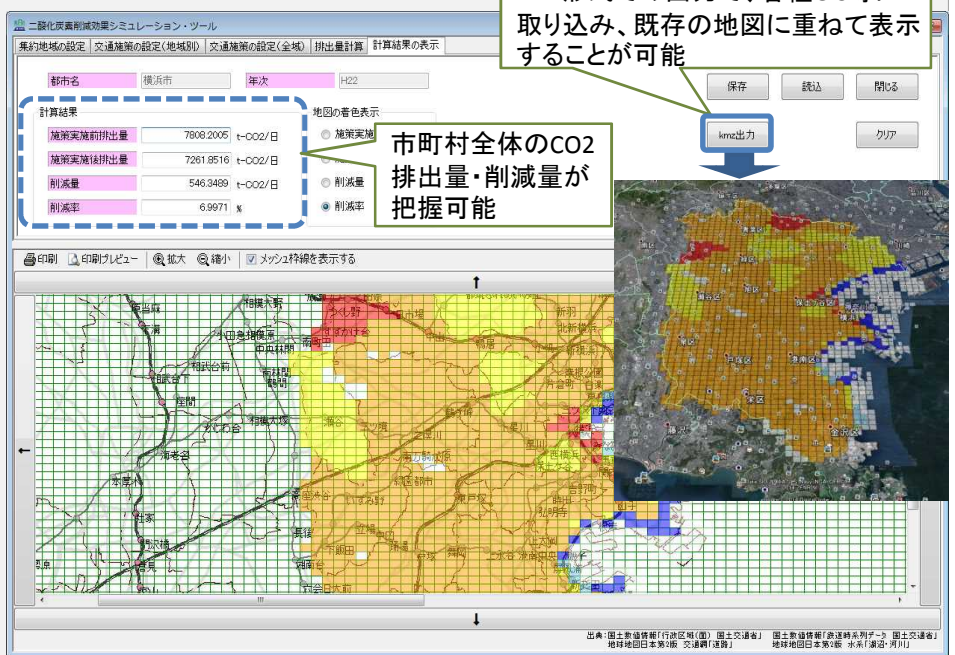
道路交通センサスや地域統計メッシュ等のデータは実装済み

地図で確認しながら施策の実施箇所を選択(地図上でクリックابلに箇所を選択)

施策をスクロールバーから選択し、施策毎に実施箇所を設定

評価結果の特徴

- 市町村全体の施策実施前後の排出量が把握可能(削減率も把握可能)
- 排出量が500mメッシュ毎に表示され、排出量や削減効果の地域分布を把握することが可能
- 各種GISに取り込むことが可能なkmz形式で保存可能



Kmz形式での出力で、各種GIS等に取り込み、既存の地図に重ねて表示することが可能

市町村全体のCO2排出量・削減量が把握可能

ツールによる評価結果の概要

問い合わせ先: 国土交通省都市局都市計画課